

2023年3月期 第1四半期 決算説明資料

1 連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 … P.3
- 2) 営業利益の増減要因 … P.4
- 3) セグメント別売上高・営業利益 … P.5

2 連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 … P.7

3 2023年3月期 業績予想

- 1) 第2四半期累計期間
 - ・当社を取り巻く事業環境／当社の取り組み … P.14
 - ・業績予想 … P.15
 - ・セグメント別売上高・営業利益 … P.16
 - ・海外地域別売上高 … P.17
- 2) 通期業績予想 … P.18

4 TOPICS

- 1) 国内 DMP事業への取り組み … P.20
- 2) 海外 シェアードサービスへの取り組み … P.22

参考資料

- ・2023年3月期 第1四半期実績
 - 損益計算書・包括利益計算書 … P.24
 - 貸借対照表 … P.25
 - 設備投資他 … P.26
- ・2023年3月期 通期予想
 - セグメント別売上高・営業利益 … P.27
 - 海外地域別売上高 … P.28
 - 設備投資他 … P.29

2023年3月期 第1四半期



連結業績の概要

売上高

半導体等の部品調達難に伴う生産影響により販売延伸があったものの、買収および円安効果により増収

営業利益

生産影響に伴う販売延伸に加え、部材価格の高騰や物流コストの上昇により大幅な減益

為替の影響： 売上高+28億円 / 営業利益▲7億円

(百万円)	第1四半期						前年同期比
	2021年3月期	売上高比率	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	
売上高	38,077	100.0%	48,215	100.0%	52,980	100.0%	+4,765 +9.9%
保守売上高	16,223	42.6%	19,282	40.0%	24,132	45.5%	+4,850 +25.2%
営業利益	-972	-	2,030	4.2%	-913	-	-2,943 -
経常利益	-1,122	-	2,097	4.3%	-1,285	-	-3,382 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-1,767	-	631	1.3%	-1,899	-	-2,530 -
※ EBITDA	2,302	6.0%	5,971	12.4%	3,577	6.8%	-2,394 -40.1%

為替 レート	ドル	108 円	110 円	130 円
	ユーロ	118 円	132 円	138 円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

● 売上高増加の効果

- ・米国のレボリューション社の連結組み入れ等により売上高が増加
※レボリューション社の売上高(約45億円)

● 原価率上昇の影響

- ・主要製品の販売減
- ・部品価格高騰の影響(約15億円)

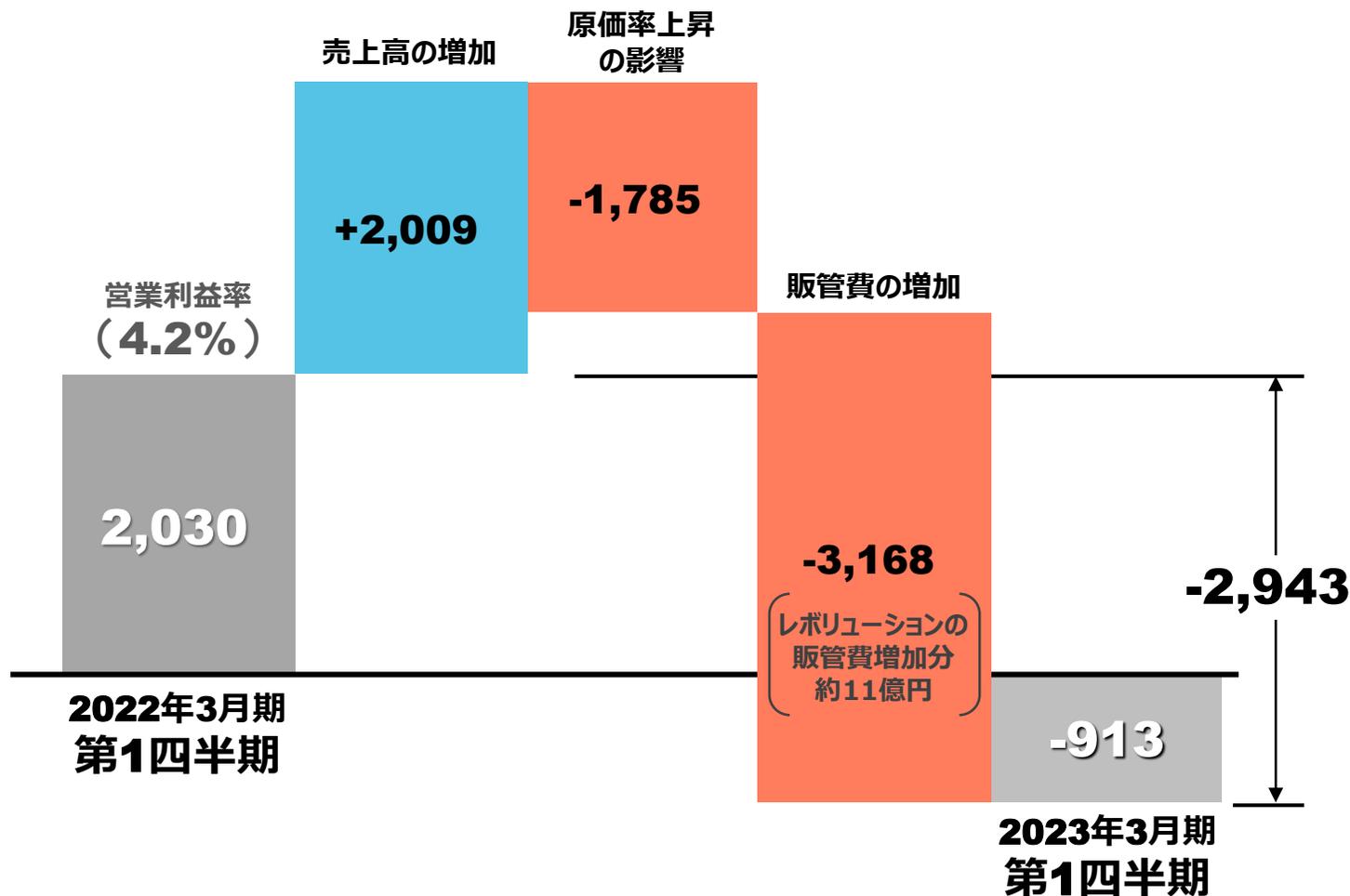
● 販管費増加の影響

- ・レボリューション社の連結組み入れ等による増加

● 為替の影響

- ・為替の影響による増減：▲7億円
※為替影響は「売上高の増加」「原価率上昇の影響」「販管費の増加」の各項目に振り分けられている

単位:百万円



セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	売上高				営業利益			
	第1四半期			前年同期比	第1四半期			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
海外市場	17,866	25,262	33,519	+8,257 +32.7 %	-529	135	-1,626	-1,761 - %
金融市場	7,829	8,252	6,463	-1,789 -21.7 %	176	1,480	1,210	-270 -18.2 %
流通・交通市場	9,581	11,573	9,936	-1,637 -14.1 %	-61	844	-206	-1,050 - %
遊技市場	2,262	2,592	2,518	-74 -2.9 %	-316	-78	64	+142 - %
その他	537	533	543	+10 +1.9 %	-242	-351	-355	-4 - %
合計	38,077	48,215	52,980	+4,765 +9.9 %	-972	2,030	-913	-2,943 - %

2023年3月期 第1四半期

2

連結業績の詳細

百万円	第1四半期			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	17,866	25,262	33,519	+8,257 +32.7 %
売上高 構成比率	46.9%	52.4%	63.3%	+10.9 pt
営業利益	-529	135	-1,626	-1,761 - %
営業利益率	- %	0.5 %	- %	- pt



業績のポイント

【売上高】

- ・**金融市場** : 欧米で主要製品であるTCR[※]の販売は減少
- ・**リテール市場** : 欧米の大手リテーラー向けCIの販売は好調
アクレック社/レボリューション社の販売増加

【営業利益】

- ・部品価格の高騰、物流コストの上昇により減少

※ TCR : 紙幣入出金機
※ CI : 紙幣硬貨入出金機

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・新たな現金インフラを活用したソリューションなど

プロダクト



サービス



セグメントの概要

海外の金融機関、大手リテーラー、警備輸送会社等への販売・保守

(百万円)	第1四半期			前年同期比	現地通貨ベース
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		
米州	6,252	7,959	14,132	+6,173 +77.6 %	+50.0%
内 Acrelec	-	515	442	-73	-
内 Revolution	-	-	4,450	-	-
欧州	8,315	13,967	16,118	+2,151 +15.4 %	+10.3%
内 Acrelec	-	2,947	3,710	+763	-
アジア	3,298	3,336	3,268	-68 -2.0 %	-
内 Acrelec	-	181	170	-11	-
合計	17,866	25,262	33,519	+8,257 +32.7 %	-
内 Acrelec	-	3,643	4,322	+679	-
内 Revolution	-	0	4,450	+4,450	-

※2021年3月期 第2四半期よりアクレック社を連結業績に組み入れ

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ(米州)

※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。

- ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
- ②アジアの中に中国を含めています。

米州

- ・金融市場は前年同期並みであったが、リテール市場は現金管理の厳正化に加え、コンタクトレス、セルフ化ニーズを捉え、好調

欧州

- ・金融市場向けTCRの販売が低調であったが、リテール市場はコンタクトレス、セルフ化ニーズを捉え、好調
- ・アクレック社の販売も堅調に推移

アジア

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、金融・リテール市場ともに前年同期並み

アクレック社およびレボリューション社の売上高



百万円	第1四半期				前年同期比
	2022年3月期		2023年3月期		
売上高	3,643		4,322		+679 +18.6 %
米州	515	14%	442	10%	-73 -14.2 %
欧州	2,947	81%	3,710	86%	+763 25.9 %
アジア	181	5%	170	4%	-11 -6.1 %

米州

販売は前年同期並みであるが、大口商談が増加傾向
<シナジー効果>
米国のカジュアルレストランチェーンにKIOSK & CIシリーズを
セット販売

欧州

フランス、スペインで
KIOSKの販売が好調



アジア

新型コロナウイルス感染症の影響により前年同期並み

Revolution Retail Systems

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

2023年3月期 第1四半期
売上高 45億円

- ・中規模リテーラーやCIT向けの販売が堅調
- <シナジー効果>
- ・販売体制の強化により、レボリューション社の強みである
バックオフィス向けに加え、当社製品のフロント向けソリューションも
展開予定



バックオフィス向けリサイクラー

百万円	第1四半期			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	7,829	8,252	6,463	-1,789 -21.7 %
売上高構成比率	20.6 %	17.1 %	12.2 %	-4.9 pt
営業利益	176	1,480	1,210	-270 -18.2 %
営業利益率	2.2 %	17.9 %	18.7 %	+0.8 pt



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のオープン出納システムおよび窓口用紙幣硬貨入出金機の販売は減少
- ・新500円硬貨発行に伴う改造作業が一巡し保守売上高が減少

【営業利益】

- ・主要製品の販売減少、部材価格の高騰により減少

提供する価値

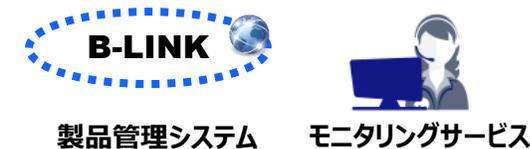
自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・次世代店舗ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト



サービス



セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

百万円	第1四半期			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	9,581	11,573	9,936	-1,637 -14.1 %
売上高 構成比率	25.2 %	24.0 %	18.8 %	-5.2 pt
営業利益		844		-1,050 - %
	-61		-206	
営業利益率	- %	7.3 %	- %	- pt



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のレジつり銭機の販売は、人手不足対応に加えて、コンタクトレス・セルフ化ニーズを捉え、前年同期並み
- ・売上金入金機および両替機などの販売が低調
- ・新500円硬貨発行に伴う改造作業の一巡し保守売上高が減少

【営業利益】

- ・売上高の減少、部材価格の高騰等により減少

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト



サービス

ねほこれ!
テナント精算業務システム

BUYZO
多数のデータも、数分で簡単に
データ活用サービス

待たずにラクだ
医療費後払いシステム

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、公共交通機関、病院自治体等への販売・保守

百万円	第1四半期			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	2,262	2,592	2,518	-74 -2.9 %
売上高 構成比率	5.9 %	5.4 %	4.8 %	-0.6 pt
営業利益	-316	-78	64	+142 - %
営業利益率	- %	- %	- %	- pt



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品の「カードシステム」の販売は低調であったが、ホール向け「賞品保管機」の販売は更新需要を捉え順調

【営業利益】

- ・製品原価の改善等により増加

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト



遊動
遊技動向分析
分析サービス

PAPIMO
サービス

EXSIM
遊技動向システムP-BANK

会員管理
機種データ管理

サービス

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守



2023年3月期 第2四半期累計期間

業績予想

◆当社を取り巻く事業環境◆

- 【需要】 国内外ともに製品・サービスの需要は堅調
米州および欧州は過去最高の受注残
- 【調達】 部材価格の高騰は今期も継続
部品入手難は上半期まで継続し、下半期から緩和に向かう見通し
- 【物流】 海運需給の逼迫および物流コストの上昇は今期も継続
- 【販売】 国内市場：下半期から回復を見込む
海外市場：製品リードタイムが長く、下半期後半から本格化する見込み

◆当社の取り組み◆

- 【調達】 設計変更による代替部材対応
サプライチェーンの最適化（サプライヤーの増加や交渉など）
- 【価格】 製品の価格改定に向けた取り組み（顧客との折衝など）

2023年3月期 第2四半期累計期間 業績予想

【増収減益を予想】

【売上高】 海外リテール市場向けの製品・サービスの販売増加が見込まれるため、売上高を上方修正

【利益】 製品販売・生産の増加が見込まれるが、部品入手難、部材価格の高騰、物流コストの上昇により厳しい見込み

(百万円)	第2四半期累計期間						前年同期比
	2021年3月期	売上高 比率	2022年3月期	売上高 比率	2023年3月期予想	売上高 比率	
売上高	88,625	100.0%	103,154	100.0%	100,000 108,000	100.0%	+4,846 +4.7%
保守売上高	34,750	39.2%	39,100	37.9%	44,000	44.0%	+4,900 +12.5%
営業利益	1,600	1.8%	5,735	5.6%	-7,500 -6,500	-	-12,235 -
経常利益	1,415	1.6%	5,725	5.5%	-7,800 -6,800	-	-12,525 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-635	-	2,443	2.4%	-7,800 -7,200	-	-9,643 -
※ EBITDA	8,908	10.1%	13,785	13.4%	1,100 2,225	1.1%	-11,560 -83.9%
為替 レート	ドル	107 円	110 円	125 円			
	ユーロ	121 円	131 円	135 円			

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

業績予想値
上段: 2022年5月12日予想
下段: 2022年8月5日予想

2023年3月期 第2四半期累計期間 業績予想

セグメント別売上高・営業利益

GLORY

Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

【海外市場】 リテール市場向けの製品の生産・販売の増加が見込まれるため、売上高および利益ともに増加

(百万円)	売上高				営業利益			
	第2四半期累計期間			前年同期比	第2四半期累計期間			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想	
海外市場	42,409	54,850	56,000 64,000	+9,150 +16.7 %	-196	1,354	-5,000 -4,000	-5,354 - %
金融市場	19,208	17,852	15,000	-2,852 -16.0 %	1,893	3,196	-500	-3,696 - %
流通・交通市場	21,076	23,558	22,000	-1,558 -6.6 %	622	2,010	-1,500	-3,510 - %
遊技市場	4,874	5,754	5,500	-254 -4.4 %	-279	-106	0	+106 - %
その他	1,056	1,138	1,500	+362 +31.8 %	-438	-720	-500	+220 - %
合計	88,625	103,154	100,000 108,000	+4,846 +4.7 %	1,600	5,735	-7,500 -6,500	-12,235 - %

業績予想値	上段:2022年5月12日予想 下段:2022年8月 5日予想
-------	------------------------------------

2023年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 海外地域別売上高予想

米州のリテール市場の販売が増加する見込み

(百万円)	第2四半期累計期間			前年同期比	現地通貨ベース
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 予想		
米州			20,000	+8,931	+33.8%
			26,000	+52.3 %	
	内 Acrolec	13,769	17,069	3,200	
	内 Revolution	0	0	7,000	+7,000 - %
欧州			31,000	+431	-1.7%
			32,000	+1.4 %	
	内 Acrolec	21,007	31,569	8,100	
	内 Revolution	0	0	0	-
アジア			5,000	-211	-
			6,000	-3.4 %	
	内 Acrolec	7,632	6,211	700	
	内 Revolution	0	0	0	-
合計			56,000	+9,150	-
			64,000	+16.7 %	
	内 Acrolec	42,409	54,850	12,000	
	内 Revolution	0	0	7,000	+7,000 - %

業績予想値
上段:2022年5月12日予想
下段:2022年8月 5日予想

2023年3月期 通期業績予想

【増収減益を予想】

【売上高】 国内外ともにコンタクトレス、セルフ化ニーズを捉えた製品・サービスの販売増加を見込む

【利益】 部品入手難による生産影響による販売延伸に加え、部材価格の高騰、物流コストの上昇により上半期の業績は厳しいが、下半期から徐々に改善する見込み

(百万円)	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		前期比
	通期	売上高比率	通期	売上高比率	通期 予想	売上高比率	
売上高	217,423	100.0%	226,562	100.0%	245,000	100.0%	+18,438 +8.1%
保守売上高	78,675	36.2%	83,894	37.0%	88,000	35.9%	+4,106 +4.9%
営業利益	14,201	6.5%	10,297	4.5%	6,000	2.4%	-4,297 -41.7%
経常利益	14,137	6.5%	10,507	4.6%	5,500	2.2%	-5,007 -47.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,705	2.6%	6,509	2.9%	2,000	0.8%	-4,509 -69.3%
※ EBITDA	29,410	13.5%	27,505	12.1%	23,200	9.5%	-4,305 -15.7%
為替 レート	ドル	106 円	112 円	125 円			
	ユーロ	124 円	131 円	135 円			

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

4 TOPICS



お客様行動の見える化ツール「BUYZO」の導入企業が増加 ～コア事業と新領域事業のクロス成長～

導入背景・目的

- 店舗DX化による業務の効率化
- 顧客分析による販売促進策の展開

主な取得データ

- 1 エリア・施設の人流量
- 2 回数分布状況
- 3 地点の滞在時間
- 4 来訪者の居住・勤務地
- 5 来訪者の回遊パターン
- 6 来訪者の推定属性



導入業態 (2022年6月末時点)

- 豊富な顧客基盤を活用し、ハード・ソフトを組み合わせたソリューション提案を実現

- | | |
|------------|--------|
| ショッピングセンター | 書店 |
| スーパーマーケット | 飲食店 |
| ホームセンター | レジャー施設 |
| 衣料品店 | 地方自治体 |
| 青果店 | |

BUYZO 株式会社プライムプレイス(東京建物グループ) 様



株式会社プライムプレイス様
業種：不動産業
事業：複合施設のプロパティマネジメント業
店舗数：49施設



導入の背景

- ・新規受託物件の現状確認
- ・今後のマーケティング施策ツールとしての活用

実施施策

- ・複数のAibeaconとGPSによる来店客の回遊分析

今後の活動

- ・新たな客層の獲得プランや販売チャネルの構築をサポート

BUYZO 株式会社吉兵衛 様



株式会社吉兵衛様
業種：飲食業
事業：かつ丼チェーン店の運営
店舗数：18店舗(オンラインデリバリー店含む)

導入の背景

- ・データを活用したマーケティングの導入

実施施策

- ・Aibeaconによる来店客(新規/リピーター)の分析

今後の活動

- ・広告配信や新規出店エリアの商圈分析をサポート



Clip Money社の株式取得(少額出資)

株式取得の目的

Clip Moneyのサービスを当社の金融機関向けソリューションのラインアップに加えることにより、シェアードサービス事業の拡大を推進

企業概要

企業名	Clip Money Inc.
本社所在地	カナダ トロント
事業内容	小売・飲食事業者向け売上金入金(マーチャント入金)代行サービス
事業範囲	カナダ、米国
設立	2018年10月

事業概要

金融機関の夜間金庫や入金窓口の代わりに、現金入金ポストをスーパーやショッピングモールに設置。

小売・飲食事業者等は、売上金を現金入金ポストに投函。
翌日に指定口座へ入金処理される売上金入金代行サービスを展開。

シナジー効果

1. 売上金入金ソリューションのラインアップ拡充による売上高の拡大
2. 金融機関向けソリューション提案力の強化(夜間金庫の削減)

市場環境

現在、地域を問わず小売・飲食事業者の大半は、売上金の入金に金融機関の窓口や夜間金庫を利用。
しかし、世界的に金融機関の支店閉鎖が急速に進行しているため、小売・飲食事業者は売上金の入金に不便を強いられるケースが増加。



課題



ソリューション



シェアードポスト設置イメージ



参考資料

2023年3月期 第1四半期 損益計算書・包括利益計算書

(百万円)	第1四半期						増減
	2021年3月期	売上高比率	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	
売上高	38,077	100.0%	48,215	100.0%	52,980	100.0%	+4,765
売上原価	23,364	61.4%	27,889	57.8%	32,430	61.2%	+4,541
販売費及び一般管理費	15,685	41.2%	18,296	37.9%	21,464	40.5%	+3,168
営業利益	-972	-	2,030	4.2%	-913	-	-2,943
営業外収益	289	0.8%	303	0.6%	295	0.6%	-8
営業外費用	439	1.2%	235	0.5%	666	1.3%	+431
経常利益	-1,122	-	2,097	4.3%	-1,285	-	-3,382
特別利益	2	0.0%	5	0.0%	0	0.0%	-5
特別損失	187	0.5%	228	0.5%	6	0.0%	-222
税金等調整前四半期純利益	-1,307	-	1,874	3.9%	-1,291	-	-3,165
法人税等	282	0.7%	1,121	2.3%	443	0.8%	-678
四半期純利益	-1,590	-	753	1.6%	-1,735	-	-2,488
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-1,767	-	631	1.3%	-1,899	-	-2,530
四半期純利益	-1,590	-	753	1.6%	-1,735	-	-2,488
その他有価証券評価差額金	384		-132		35		+167
為替換算調整勘定	-479		605		10,512		+9,907
退職給付に係る調整額	87		-135		57		+192
その他の包括利益合計	2	-	336	0.7%	10,622	20.0%	+10,286
四半期包括利益	-1,587	-	1,089	2.3%	8,887	16.8%	+7,798

2023年3月期 第1四半期 貸借対照表



Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

(百万円)	2021年6月末	2022年3月末	2022年6月末	増 減	(百万円)	2021年6月末	2022年3月末	2022年6月末	増 減	
現預金・有価証券	69,991	52,366	48,102	-4,264	流動負債合計	買掛債務	15,845	21,631	25,614	+3,983
売掛債権	44,039	53,169	45,872	-7,297		短期借入金	22,241	19,328	25,982	+6,654
棚卸し資産	57,214	71,768	88,154	+16,386		その他	49,314	58,939	55,854	-3,085
その他	4,248	12,450	10,454	-1,996		流動負債合計	87,400	99,898	107,450	+7,552
流動資産合計	175,492	189,753	192,582	+2,829	長期借入金	1,091	11,187	13,806	+2,619	
有形固定資産	39,132	40,485	40,751	+266	その他	42,253	43,138	43,977	+839	
顧客関係資産	22,082	21,335	22,924	+1,589	固定負債合計	43,344	54,325	57,783	+3,458	
のれん	48,762	64,157	70,968	+6,811	負債合計	130,745	154,223	165,233	+11,010	
その他	8,452	9,580	9,626	+46	資本金	12,892	12,892	12,892	0	
無形固定資産	79,296	95,072	103,518	+8,446	利益剰余金	162,853	166,665	162,700	-3,965	
投資その他の資産	31,085	37,474	38,356	+882	その他	18,515	29,006	34,383	+5,377	
固定資産合計	149,513	173,032	182,626	+9,594	純資産合計	194,260	208,563	209,975	+1,412	
資産合計	325,005	362,786	375,208	+12,422	負債純資産合計	325,005	362,786	375,208	+12,422	

2023年3月期 第1四半期 設備投資他



Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

(百万円)	第1四半期			前年同期比	四半期毎の推移
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		
設備投資額	1,134	2,363	1,924	-439 -18.6 %	<p>FY20 (1Q) 1,134 FY20 (2Q) 3,572 FY20 (3Q) 2,534 FY20 (4Q) 2,499 FY21 (1Q) 2,363 FY21 (2Q) 2,313 FY21 (3Q) 2,770 FY21 (4Q) 3,977 FY22 (1Q) 1,924</p>
減価償却費	2,333	2,724	2,631	-93 -3.4 %	<p>FY20 (1Q) 2,333 FY20 (2Q) 2,768 FY20 (3Q) 2,755 FY20 (4Q) 2,850 FY21 (1Q) 2,724 FY21 (2Q) 2,901 FY21 (3Q) 3,008 FY21 (4Q) 3,319 FY22 (1Q) 2,631</p>
研究開発費	3,185	3,344	3,532	+188 +5.6 %	<p>FY20 (1Q) 3,185 FY20 (2Q) 3,736 FY20 (3Q) 3,558 FY20 (4Q) 4,251 FY21 (1Q) 3,344 FY21 (2Q) 3,900 FY21 (3Q) 3,583 FY21 (4Q) 3,916 FY22 (1Q) 3,532</p>

2023年3月期 通期業績予想 セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	売上高				営業利益			
	通期			前期比	通期			前期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
海外市場	104,765	127,803	140,000	+12,197 +9.5 %	3,417	4,884	3,000	-1,884 -38.6 %
金融市場	49,877	36,079	35,000	-1,079 -3.0 %	9,861	4,644	2,500	-2,144 -46.2 %
流通・交通市場	49,078	47,859	51,000	+3,141 +6.6 %	1,670	2,543	1,000	-1,543 -60.7 %
遊技市場	11,020	12,131	15,000	+2,869 +23.7 %	-290	-366	500	+866 - %
その他	2,680	2,688	4,000	+1,312 +48.8 %	-456	-1,408	-1,000	+408 - %
合計	217,423	226,562	245,000	+18,438 +8.1 %	14,201	10,297	6,000	-4,297 -41.7 %

- 海外市場** 欧米主要国の大手リテラー等の設備投資意欲は高く、リテール市場の拡大を見込む
- 金融市場** セルフ化ニーズに対応したソリューション提案の推進と共に主要製品の更新需要の獲得を目指す
- 流通・交通市場** コンタクトレス・セルフ化ニーズが継続することを予想しており、セルフ型製品の販売拡大を目指す
- 遊技市場** ホールの設備投資抑制が継続すると予想しており、主要製品の販売等の本格化には時間を要す

2023年3月期 通期業績予想 海外地域別売上高予想

(百万円)	通 期			前期比	現地通貨ベース
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想		
米州	35,524	44,684	55,000	+10,316 +23.1 %	+10.7%
内 Acrelec	1,125	2,686	7,500	+4,814 +179.2 %	-
内 Revolution	0	3,774	14,300	+10,526 +278.9 %	-
欧州	52,981	68,967	72,000	+3,033 +4.4 %	1.0%
内 Acrelec	7,297	16,301	19,800	+3,499 +21.5 %	-
アジア	16,259	14,151	13,000	-1,151 -8.1 %	-
内 Acrelec	450	607	1,700	+1,093 +180.1 %	-
合 計	104,765	127,803	140,000	+12,197 +9.5 %	-
内 Acrelec	8,873	19,594	29,000	+9,406 +48.0 %	-
内 Revolution	0	3,774	14,300	+10,526 +278.9 %	-

※2021年3月期 第2四半期よりアクレレック社を連結業績に組み入れ
 ※2022年3月期 第3四半期よりレポリューション社を連結業績に組み入れ
 ※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。

- ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
- ②アジアの中に中国を含めています。

2023年3月期 通期業績予想 設備投資・配当金 など

(百万円)	通 期			前期比	半期毎の推移					
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想							
設備投資額	9,739	11,423	9,000	-2,423 -21.2 %	4,706	5,033	4,676	6,747	4,500	4,500
					FY20 1H	FY20 2H	FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H(予)	FY22 2H(予)
減価償却費	10,706	11,952	10,000	-1,952 -16.3 %	5,101	5,605	5,625	6,327	5,000	5,000
					FY20 1H	FY20 2H	FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H(予)	FY22 2H(予)
研究開発費	14,730	14,743	14,500	-243 -1.6 %	6,921	7,809	7,244	7,499	7,000	7,500
					FY20 1H	FY20 2H	FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H(予)	FY22 2H(予)
配当 (円)	66	68	68	- 円	30	36	34	34	34	34
					FY20 1H	FY20 2H	FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H(予)	FY22 2H(予)

〈注意事項〉

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きくことなる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。